

**(株)東海メンテナンス**  
社会保険労務士法人 eye core  
一般社団法人 助成金人事労務支援協会

静岡県浜松市中区曳馬 2-13-41  
ビジネスパーク曳馬 3 号室  
URL : <http://tk.rta-zaimu.com/>  
(東海建設)

代表取締役 **加藤 光**

×

ゲスト **村野 武範**

(2020 年 9 月取材)



## 大事にしたいのは「利他の精神」—— 経営者、そして働く人のパートナーでありたい

——早速ですが、各種メンテナンスや建設事業、社労士事務所、労務支援事業と異業種を手掛けていらっしゃいますが、どういった経緯で現在の事業を？

私は鳶や土木作業員として社会人の第一歩を踏み出し、実は数十回も転職を重ねました。どの仕事も長続きせず、自分が歩む道を模索していたのですが、社会保険労務士事務所に入ったことが人生のターニングポイントになりました。助成金の活用により企業の財務力や人材力を向上させることで、企業経営者の方々のお役に立てる仕事にやり甲斐と面白みを見出したんです。その後、独立。社労士事務所及び中小企業向け経営コンサルティング事業を立ち上げました。

——そうした経緯だったのですね。『助成金人事労務支援協会』の代表理事もお務めで、経営者や働く人たちをサポートされているようですね。

はい。企業が活用できる助成金についてご存知ない方も多くて助成金への関心

は高く、これまで約 2,000 社の経営者とお会いし、現在は浜松を拠点に東京・千葉・名古屋など 400 社ほどのクライアントがいます。経営者の方々とお話しする中で、建設業界は経営者と社員の待遇格差が大きいことを知り、一石を投じたくて建設会社を設立。社員が待遇が良くなったとやり甲斐を感じてくれています。社員には、待遇の向上によって努力した分だけ安定した暮らしを送ってもらいたく、またモチベーション高く働いてもらえる環境を築いています。現在は、社労士さんと法人を共同経営しているほか、この建設会社を含む計 3 社を経営しています。——社長は事業を手掛ける上で社会貢献を大切にされていますね。

私より 3 つ年上の経営者の方で、20 代でカンボジアに学校を建てるなど社会に貢献されている方がいまして、私も見做って利他の精神を大切に事業を手掛けたいと考えているんです。その方には及びませんが、諦めずに挑戦し続けます。